

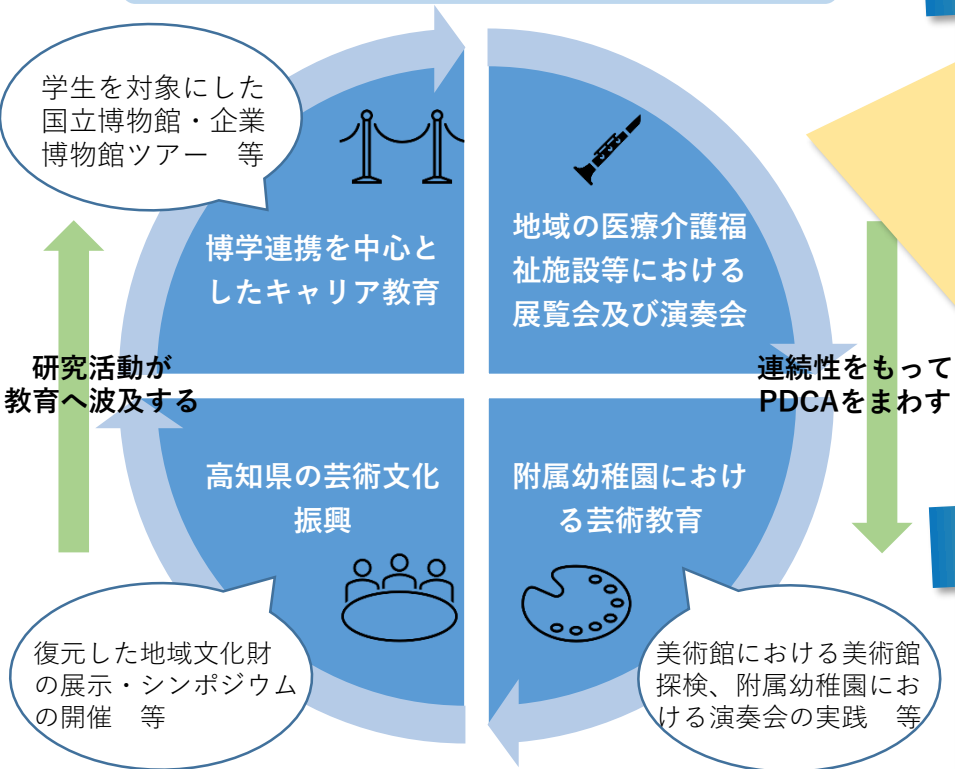
大学名 高知大学

第67号 特集テーマ「大学と新しい学び」

表題 アートマネジメント人材の育成-地域に根ざす新しい芸術教育のプラットフォームづくり-

本事業は、アート思考を啓発する「表現と鑑賞の往還」により **アートマネジメント人材の育成** を目指した教育研究活動です。包括的に芸術文化を享受できる機会を創出し続けることによって、学生の芸術教育力向上を図る先駆的な取り組みとして実施しています。

学際領域による教員の協働



ヘルスケアアート「KISEKI展」



本学では、地域の新たな芸術教育を創出できる学生の育成を目的に、ヘルスケアアートの実践を行っています。

今年度は、大阪・関西万博TEAM EXPO2025共創チャレンジ「100年後も続く愛といのちのアートプロジェクト」の一環として、本学学生が生命に関する作品を制作し、イベントの1コンテンツとして作品発表を行いました。また、それらの作品は、誰もが儚く尊い命を踏みしめて生きている「軌跡」を表現していることから「KISEKI展」と名付け、本学附属病院でも展示会を実施しました。今後は県内福祉施設での巡回展も企画しており、引き続き地域と一体となって推進していきます。

期待できる成果・評価



医療従事者に向けたアンケートでは、**現場スタッフのストレス緩和**の傾向が見られ、ヘルスケアアートの必要性の高さが伺えました。参加学生からは、「作品制作を通じて**命の尊さやアートの社会的包摂について考える契機**となった」として、アートスキルの上昇だけでなく、鑑賞者と製作者の相互作用がみられました。

参考：LIFE®いのち×高知大学
ARTによる人づくり・まちづくり
<https://team.expo2025.or.jp/ja/post/734>